

JIHa ユースクラブ 2018 : 10 期生の参加者募集

2007 年に発足した JIHa ユースクラブは、昨年度に大阪にて 9 期目が開催され、これまでに 117 名の参加者がコースを修了しました。

若手・中堅会員の計画・設計スキルアップや組織の枠を越えたネットワーク作り、医療福祉建築の研究者や先輩設計者との交流、講義からの修得や他社の取り組み方にも接することができたと、これまでの参加者には好評でした。

さて、今年度は開催地を東京とし、下記のプログラムにて 10 期生を募集します。若手・中堅実務者を対象とし、参加型の少人数登録制で毎月 1 回開催する方針はそのままですが、今年は土曜日と平日にも行うことといたしました。計画・設計系だけでなく、運営・看護系の方の参加も歓迎致します。

また、来年度の大阪開催が都合により休会になることになりました。来年度に参加をご予定されていた方には大変申し訳ございませんが、この機会に是非ご参加ください。

世話人一同

記

JIHa ユースクラブ 2018 : 10 期生 (東京開催)

- 参加資格** JIHa 会員 ※A会員の法人に所属される方も参加資格がございます。
※自薦・他薦は問いません。
- 定員** 16 名程度 (定員になり次第締め切ります)
- 参加方法** 登録制 (代理・交代出席は不可)
- 参加費** 64,800 円 (税込、5 回通し、交流費は含みません)
- 世話人** 糸山剛 (竹中工務店)、川島浩孝 (共同建築設計事務所)、鳥山亜紀 (清水建設)、
室殿一哉 (佐藤総合計画)、松田雄二 (東京大学)
- ～世話人は原則として毎回出席予定
- テーマ** 『高齢社会を支えるまちづくりに貢献する病院』
- 企画内容** 下記の 5 回。毎回、終了後に交流会 (会費制) を行います。(企画は若干変更されることがあります。)

① 自己紹介&設計課題説明・グループ討議

10 月 6 日 (土) 13:00-17:30 [会場: 建築会館]

初回は自己紹介を行います。高齢対応型のまちづくりに関する病院について講義を受けた後に、課題の趣旨についての説明を受け、グループにて討議、発表して頂きます。

[コーディネーター: 西野辰哉氏 (金沢大学)]

② 現場から深く学ぶ

11 月 27 日 (火) 13:00-17:00 [会場: 南医療生活協同組合]

南生協病院・よって横丁の見学を兼ねて、現場でスタッフやコーディネーターのお話を伺いながら、街の拠点として人々の健康と安心を支える医療福祉施設につき、事例を通して深く学びます。

[コーディネーター: 山下哲郎氏 (工学院大学)]

③ 課題設計を行う・前編 ～エスキス・中間講評編～

12 月 21 日 (金) 13:00-17:30 [会場: いえラボ]

テーマに関する講義を受けた後に、課題設計に取り組みます。エスキス作業中は世話人が参加してアドバイスします。最後に基本構想を発表していただき、全員で意見交換を致します。

[コーディネーター: 横井郁子氏 (東邦大学)]

④ プロポーザルの審査をする

1 月 16 日 (水) 13:00-17:00 [会場: 佐藤総合計画]

グループに分かれ、既往の公募型プロポーザルの応募作品を対象に模擬審査を行います。作品を評価する側に立ち、選評まで書いてみることで新しい視野が開けることを期待します。

[コーディネーター: 笈淳夫氏 (工学院大学)]

⑤ 課題設計を行う・後編 ～計画・講評編～2 月 16 日 (土) 10:00-17:00 [会場: 東京大学]

前編でつくった基本構想に従って、午前中に基本計画をして頂きます。午後に各々計画を発

表、コーディネーターや世話人を交え、全員で批評しあいます。

[コーディネーター：中山茂樹氏（千葉大学）]

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム

追記 最終回に修了証を発行します。

※申し込み方法

- 1) 申し込み方法：E-mailに限ります。
- 2) 申し込みの確認：お申込み頂いたものについては順次返信を致します。3営業日以内に返信が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- 3) 記入事項：件名「JIHa ユースクラブ 2018 参加申込み」 ①参加者名（ふりがな）、②生年月日・年齢、③勤務先・部署、④電話番号、⑤E-mailアドレス、⑥〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は法人会員の参加者数を調整させていただきます。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.jp